

施設名	定員	施設長名	所在地	開設年月日	電話番号
友愛会銀杏寮	60	坂本 政治	〒860-0047 熊本市西区春日5丁目17-36	S35.12.1	096-352-6602
菊池園	50	福嶋 秀信	〒861-1201 菊池市泗水町吉富17-1	S47.10.11	0968-38-2956
千草寮	50	片山 博之	〒869-4701 八代市千丁町太牟田2618	H21.4.1	0965-46-0032
野坂の浦荘	50	永山 博久	〒869-5305 葦北郡芦北町大字田浦町358-2	S55.5.1	0966-87-2277
しらがね寮	50	早田愛一郎	〒868-0424 球磨郡あさぎり町上西835-2	S43.4.1	0966-45-6668
天草園	70	三宅 浩徳	〒863-1212 天草市河浦町宮野河内3662-2	S43.12.10	0969-78-0053
真和館	50	藤本 知彦	〒861-2401 阿蘇郡西原村大字鳥子3072	H18.4.28	096-279-1121

熊救協

<http://kumakyukyo.sakura.ne.jp>



就任挨拶

友愛会銀杏寮 施設長 坂本 政治

令和5年12月1日付で法人内人事異動により、友愛会銀杏寮の施設長に就任しました坂本と申します。これまで児童、障害の分野で利用者支援を行って参りましたが、救護施設は全くの初心者ですので、どうかよろしくお願ひ致します。

さて、日本で初めて全国的に施行された救貧法は、明治時代の「恤救規則(ジュッキウキソク)」と言われています。これは、血縁、地縁関係による相互扶助の救済が期待できない方を国が救済するという制度でした。やがて1929年に「救護法」が制定されます。恤救規則との違いは、居宅救護を基本として、扶助や救護施設を公的に設けることを行いました。といってもここで言う救護施設は、当時の養老院、孤児院及び病院、その他救護を目的とする施設を指していました。第二次大戦後、政府がGHQのもと制定するのが「生活保護法(旧)」です。最低限度の生活に必要な費用を差別無く支給することを目的とし、現在と近い制度となっています。しかし、この制度には、以前旧態とした欠格要件等が残っていたため、これらを取り除き現在の「生活保護法(新)」が1950年に制定され、現在に至ります。

このような経緯を経てきた生活保護法のもとに、法人の理念である「時代に合った福祉」の実践に努めて参りたいと思います。

役員名簿		
役職名	氏名	施設名 職名
会長	福嶋 秀信	菊池園 施設長
副会長	永山 博久	野坂の浦荘 荘長
監事	片山 博之	千草寮 施設長
事務局	平畑 佳朗	真和館 総務課長

調査・研究委員会		
役職名	氏名	施設名 職名
委員長	永山 博久	野坂の浦荘 荘長
副委員長	森野 貴恵	友愛会銀杏寮 相談員
委員	津田 幸代	菊池園 生活支援員
委員	蒔本 直弘	千草寮 指導員
委員	原口 恵介	しらがね寮 介護職員
委員	橋上 一豊	天草園 介護支援員
委員	坂本 豪	真和館 指導員

事業検討委員会		
役職名	氏名	施設名 職名
委員長	藤本 知彦	真和館 施設長
副委員長	小田 敏宏	しらがね寮 指導員
委員	桐原 敦紀	友愛会銀杏寮 相談員
委員	三笠 広宣	菊池園 介護支援員
委員	兵藤 晃子	千草寮 指導員
委員	諫山 颯	野坂の浦荘 調理員
委員	沼田 博道	天草園 介護支援員
委員	高谷 厚	真和館 生活支援員

研修委員会		
役職名	氏名	施設名 職名
委員長	早田愛一郎	しらがね寮 施設長
副委員長	蒔本 健作	天草園 生活支援員
委員	山中あゆみ	友愛会銀杏寮 介護職員
委員	中島 里美	菊池園 主任生活支援員
委員	岡崎江里子	千草寮 栄養士
委員	小川 幸子	野坂の浦荘 副主任生活支援員
委員	竹下美智代	真和館 生活支援員

新任職員紹介 【天草園】(介護支援員) 小島 竜輝 【野坂の浦荘】(看護師) 川口 りつ子
 【千草寮】(介護支援員) 山崎 奨悟・小川 真奈美・一美 ゆかり
 【真和館】(生活支援員) 鶴本 英雄・藤森 真奈 【しらがね寮】(介護職員) 村上 晋一

編集後記 2024年 6月号 (No.41)

先日、しらがね寮のサッシの網戸にコクワガタがしがみついていた。夜になれば、きれいな小川沿いにホテルの舞う姿を見るようになりました。だんだん暑さが増すころを迎え、梅雨の時期も近づいてきましたがみなさんいかがお過ごしでしょうか。

さて、今年はハチの巣が比較的低いところに営巣しているところを見かけます。地元では、こういう年は台風など自然災害が起こりやすいとの言い伝えがあり、少し気になる場所です。自然災害は忘れたころにやってくるものですが、日頃からできることの備えをしておかなければならないと思うところです。皆さんのご家庭では、自然災害への備えをどのようにされておられるでしょうか。

《熊救協調査研究委員 原口 恵介(しらがね寮)》

編集 : 熊本県救護施設協議会 事務局 : 〒861-2401 熊本県阿蘇郡西原村大字鳥子3072番地
 調査・研究委員会 真和館 TEL (096)-279-1121
 発行 : 熊本県救護施設協議会 (096)-279-1122

令和6年度 熊救協各委員会事業計画

【研修委員会】

- ◇熊救協施設職員研修会
 - ・協議会の職員を対象とした職種別でのグループ討議を実施し、職員の質の向上を目指す
 - 開催日: 令和6年6月27日(木) 場所: 救護施設 真和館
- ◇熊救協・九救協合同研修会(2年に1度の開催)
 - ・働きやすい職場環境を整えることを目指し、問題解決のため専門講師を招き質疑応答を交わす。併せて各施設職員の交流の場を目指す。
 - 開催日: 令和7年8月予定 場所: くまもと森都心プラザ

【事業検討委員会】

令和6年6月6日(木)に熊本県救護施設スポーツ交流会を実施
 <目的>
 スポーツ及びレクリエーションを通じて、施設利用者の社会適応性を養い、心のふれあいによって生き甲斐を持たせ、熊本県下救護施設7施設の親睦を深めることを目的とする。
 <実施場所> パークドーム熊本 <実施競技> グラウンドゴルフ、ニチレクボール、スタンプラリー

【調査・研究委員会】

- 「各施設間での共通認識と連携強化、福祉事務所との情報共有を密にする」
 - ・熊救協ホームページを最新情報に更新し、「見える化」を発信する。(各施設の入所状況や、利用者各種統計一覧の更新)
 - ・広報誌発行 第41号 令和6年6月 第42号 令和7年1月
 - ・各福祉事務所へのアンケート調査(新事業)
 - 「今求められる施設とはなにか」と題して、福祉事務所のニーズに応えるため、その内容把握と情報の共有化を図る。

各施設トピックス

【真和館】

「能登半島地震災害派遣に参加して」

令和6年2月3日から11日まで熊本県DWATの一員として、真和館から職員を1名派遣しました。以下は、1.5次避難所のいしかわスポーツセンター及び石川県産業展示館にて活動を行った職員からの報告です。



災害派遣の活動内容は、主に避難所へ全国から派遣される介護スタッフ配属調整や出勤管理・人員調整を石川県の担当職員と共に行う事と各避難ブースのニーズの吸上げでした。全国からの多岐にわたる業種のボランティアや派遣の方々とは協働し取り組む中で、与えられた役割を仲間と全うしました。

活動中に避難者の方々から話しかけられ、「熊本地震はテレビで見たけど他人事だった。今回の地震で辛さが良く分かった。」などの言葉を耳にしました。被災県民として、寄り添う行動ができたことは、非常に良かったと思えました。

最後に被災した方々の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

【菊池園】

「シン・プログラム始動！！」



4月から看護師主体として、当施設の地域交流室を利用した機能訓練プログラムを立ち上げました。内容としては、身体機能の維持・向上・精神面へのアプローチとして運動、作業・音楽療法を実施しています。

また、本来持っていた自信や能力を取り戻すキッカケになればと思い、自分に合った内容を選択し、実践しています。その中でコミュニケーションが増え、日々の活動の中で些細な変化に気づけることで初期対応ができます。さらにゲームやスポーツなどを数人で行うことで利用者間の交流も増えています。始めたばかりで試行錯誤していますが、今後はより多くの人に利用してもらえるよう思案しているところです。菊池園に来られたら是非、利用してみてください。

【野坂の浦荘】

「野坂の浦荘 入所者互助会親睦会」

野坂の浦荘では、毎年3月に年度の締め行事として「入所者互助会親睦会」を行っております。職員と利用者の精鋭で構成される「野坂の浦荘歌劇団」

今回、歌謡ショー「西城秀樹そっくりさんのヤングマン」と演劇「桃太郎」を始めいくつもの出し物が披露されました。

舞台設備や背景、各衣装まで職員による手作り感満載で、制作過程から笑いの堪えない状況でした。

練習に練習を重ねて臨んだ本番！ さすがの歌劇団はベテラン俳優揃い、多少のトラブルもなんのその！最後まで爆笑の連続でした。

新年度に向けての楽しいひと時を過ごすことができました。



【友愛会銀杏寮】

「館内でのお花見」

3月下旬に花見を行いました…が、連日続いた雨のため、館内で行うことになりました。食堂に桜の枝を飾り付けし、プロジェクターで全国の桜の絶景を映像で流して雰囲気を作りました。お待ちかねの昼食には三段弁当を準備し、とても美味しく食べていました。そして、今回、おやつに桜をイメージしたピンク色のドーナツを選んでみたところ、久しぶりに食べたけど美味しかった〜と好評でした。また、飾り付けした桜は共有空間に飾り直し、少しの間でしたが館内で春を楽しむことができました。



【しらがね寮】

「藤扇流の日本舞踊を見せてもらいました」



4月30日、しらがね寮に「藤扇流」柳川さつき氏が訪問され、日本舞踊を見せていただきました。箱根八里の半次郎の歌にのせて舞台上せましと踊られ、利用者の皆さんも拍手喝采、たいへん喜ばれていました。また、フラメンコダンサー、オーボエ奏者、尺八の奏者の方もそれぞれ舞台上でダンスや演奏をご披露いただきました。普段ではなかなか生で見るなどできないことであり、涙を流して感動されていた利用者もおられました。ラストは、舞台上に利用者も衣装を着させてもらって上がり、演者の皆さんと一緒に踊り、笑顔いっぱいのフィナーレを迎えたのでした。

【千草寮】

「ゆめタウン買い物ツアーについて」

今年度4月にコロナウイルス感染により永い間見送りとなっていたゆめタウンでの買い物会を1班は4/10(水)、2班は4/12(金)、3班は4/24(水)と3つのグループに分かれて実施しました。今回は購入項目として靴、時計、CD・DVDがあり、自立歩行が可能な方はもちろん、普段進んで歩こうとされない方も時計を買う方、靴を買う方其々おられたが自らの目で見たり、靴を試着して回られ、自分の欲しいものを購入し満足された様子が見られ存分に楽しまれていました。今後新しい行事がある際には今回の件を踏まえてさらに利用者の皆様の記憶に残るものになりたいと思います。



【天草園】

「ストラックアウトに挑戦！！」



5月22日、天草園の恒例行事となっているスポーツレクリエーション大会を行いました。今回は新しい種目であるストラックアウトにも挑戦して頂きました。思っていた以上に的が小さく、練習の時は「もっと的ば大きくせんばつまらんもん。いっちょん当たらんよ…」と小言を言われていた方も、本番では上手に的を抜いて高得点を連発されており、他の方も練習以上に盛り上がっていたようでした。今後も色々な活動をする中でマンネリ化する事なく、どんどん新しい事を取り入れて行ければと考えています。

令和6年度 各施設入所照会受付担当者

施設名	電話番号	受付担当者	
真和館	096-279-1121	藤本美和子	今池 有香
しらがね寮	0966-45-6668	小田 敏宏	和泉 弘子
友愛会銀杏寮	096-352-6602	中山 真	森野 貴恵
		桐原 敦紀	
菊池園	0968-38-2956	富田 竜二	中島 里美
		津田 幸代	
千草寮	0965-46-0032	片山久美子	兵藤 晃子
		藤本 直弘	
野坂の浦荘	0966-87-2277	前川 真	田上 成美
		鶴川 君子	
天草園	0969-78-0053	松中 直人	藤本 健作
		橋上 一豊	沼田 博道

